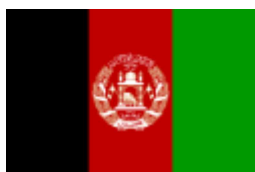


## ◆アフガニスタンからお客様が来校しました！！◆

去る6月2日、アフガニスタン・イスラム共和国から本校に19名のお客様が来校されました。お客様方は、アフガニスタンの教育行政関係者・障害児教育の研究者、教員養成に携わる大学教員の皆様です。今回の来校は、JICAによる「教師教育における特別支援教育強化プロジェクト本邦短期研修」の一貫で企画されたもので、知的障害を伴う自閉症児の教育現場を視察することが目的でした。

来校時には、本校の子どもたちがアフガニスタンの国旗を振りながら、ダリー語で「サラム(こんにちわの意)」と話しかけて歓迎しました。その後、お客様たちは学校の概要について副校長から説明を受け、幼稚部や小学部の授業を参観しました。アフガニスタンでは「自閉症」という障害名がなく、本校の子どもたちの様子を見ながら、「どのような障害なのか」「どのような教育を行うのか」という質問が多く出されました。

本校の子どもたちも、アフガニスタンの男性が身につけていたターバンやベスト・シャルワルカミーズなどの衣装や、長く伸ばしたひげに興味津々の様子で、お客様も子どもたちも相互に楽しい交流が図れました。



アフガニスタンの国旗



子どもたちと記念撮影



幼稚部の授業・施設見学の様子